

## 貝塚市ゼロカーボンシティ宣言

本市では、「第5期貝塚市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき、自らの事務及び事業を対象として温室効果ガスの排出抑制に向けて取組みを進めてきました。今般、行政・市民・事業者がそれぞれ主体的に地球温暖化対策を進める目標を定めた「貝塚市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。

①公共部門の取組みとしまして、南海貝塚駅前の東側に集積している公共施設の機能集約を図る建替工事において、新施設では積極的に再生可能エネルギーを活用するとともに(創エネ)、エネルギーの使用量を減らし効率的に使う(省エネ)仕様とすべく設計を進めており、今後の公共部門の取組みのモデルとします。

②市民生活部門の取組みとしまして、既存住宅の窓の二重化を図るなど、既存住宅を中心とした住宅の省エネ化を促進します。

③事業活動部門では、市内の事業者の中には再生可能エネルギーの積極的な導入や新技術の採用など更なる環境負荷の低減に向けた取組みを進めている事業者もあり、今後の展開が期待されます。

行政・市民・事業者の参加と協働のもと取組みを進め、2050年地域のカーボン・ニュートラル社会の実現をめざします。また、大阪・万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に沿って市域全体で「共創」し、未来を担う子どもたちに豊かな自然環境に恵まれた貝塚市を引き継いでいけるよう、ここに「ゼロカーボンシティ」をめざすことを宣言します。

令和6年3月29日

貝塚市長 酒井 了

